

2026 年 9 月 26 日

令和 8 年度 富士見小学校 避難所運営訓練

林 但

例年 9 月末頃行なわれる表記に参加いたしました。昨年から熱中症対策(秋口に実施)で時期がダブるようになりました秋山翔吾カップ野球大会が雨天で順延となり、訓練の冒頭から参加しました。武山地域では中学校、武山小学校、そして富士見小学校の 3 ヶ所で、合計 200 名弱です。自宅近くの富士見小学校には、武町内会、林町内会、ネアポリス自治会、南武自治会、富士見小学校校長・教頭先生、消防団、R7 年 6 月に横須賀市と防災協定を結んだ「かながわ信用金庫」武山支店、避難所ボランティアの林など。なお、市職員は先日発生した台風 25 号への災害対応のため欠席。……あいさつの中で**健民運動会の内容他説明、参加をよびかけました。**

避難所運営委員会的美浦会長(連合町内会副会長)の指揮のもと、**第一部:避難所開設 第一訓練;体育館への非難、第二訓練;被害状況の確認、第三訓練;集団生活のための組織立ち上げのステップに沿って暫定統括リーダーや運営委員会の編成、各活動班別に分かれて活動をした。その後意見交換。**また、自然災害に関する支援についてかながわ信用金庫よりあった。

第二部は2グループに分かれて、仮設トイレの設置体験と開放区域の備蓄倉庫の確認。雨天模様のため、ガス設備取り扱いの訓練は消防団より口頭での説明となった。全体を通しての質疑応答を行い解散。

<感じたこと、気づいたこと>

- ・全壊・半壊など富士見小学校に避難できるのは、昨年假設段ボールベットを体育館の中に作っての確認では、40 世帯位とのこと エッと感じた。
- ・簡易トイレの制作、体験は役に立った。交流している市のスポーツフェスタを見学に行くと必ずやっている、横須賀ももっとやるべきであると思った。停電になった時できるだろうか？
(防災士の能登半島でもトイレのことが大事だったという話は説得力があった)
- ・参加されている町内会役員や参加の方の意識は高いが、実際にどうであろうか？



役割分担決めに基づき行動



防災士による簡易トイレ



ガス設備の説明



校長先生学校内備蓄倉庫案内



全体での質疑応答